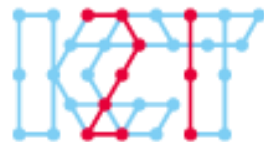


先生発！ハッカソン 企画書



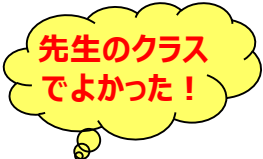
みらいのまなび共創会議

ICT CONNeCT 21

Collaborative Open Network for New Educational Concepts with Technologies



先生すごい！



先生のクラス
でよかった！



先生のおかげ
で出来るよう
になった！

■ 実施テーマ（案）

“先生発！最新のICT技術で教育現場を変えるハッカソン”

■ 実施内容

- － 教育現場で先生たちが日々抱えている課題に対し、最新の技術を持ったICTのプロであるエンジニアやデザイナーが、一緒にアイデアを出し合い、解決策を考えます。（アイデアソン）
- － 上記アイデアを先進的なICTを用いて開発し、プロタイプを作成します。その後、プレゼンテーションを実施し、審査を行います。（ハッカソン）



教員のICTリテラシー向上につなげる
エンジニアと教師のコミュニティづくりに役立つ

実施項目	日時	会場（予定）
アイデアソン+ハッカソン	10月10日（土）9時30分～21時	お台場 モノづくりコワーキングスペースMONO
ハッカソン	10月11日（日）9時30分～18時	お台場 モノづくりコワーキングスペースMONO
プレゼン+審査、共創会議	10月17日（土）10時30分～20時	お台場 日本科学未来館 1F

参加者 60名／10チームを想定

参加費 無料

テーマ	参加対象者	審査員（候補案）
「先生発ハッカソン」 ・先生が思わず使いたくなる学習支援システムを作る！ ・生徒から「先生すごい！」 「先生のクラスでよかった！」 「先生のおかげでできるようになった」と言われるような教材や支援システムを作ろう ■ 利用技術 HTML5, IoT, センサー, 3D printer, etc.	教員 30名 EdTechに興味・関心があるエンジニア・デザイナー 30名 合計 60名程度 ■ 教員内訳（幅広い層の教員が望まれる） 10名 若手: ICT興味持つ 10名 中堅: 指導力あるがICTに懐疑的。 10名 ベテラン: 指導力あるがICT素人 ■ エンジニア・デザイナー内訳 特別協賛企業 各社1名 計5名程度 エンジニア 20名 デザイナー 5名 プランナー 5名	ICTCONNECT21 赤堀代表 デジタルハリウッド大学大学院 佐藤氏 倉敷市豊洲小学校 尾島校長 CANVAS 石戸氏 他 ※ 審査基準 未定

主催 ICT CONNECT21

後援 日本放送協会、総務省、文部科学省（予定）

会場 ■ 10月10日（土） 11日（日）：モノづくりコワーキングスペースMONO
東京都江東区青海二丁目5番10号 テレコムセンタービル東棟14階
ゆりかもめ「テレコムセンター」駅直結

■ 10月17日（土）：日本科学未来館

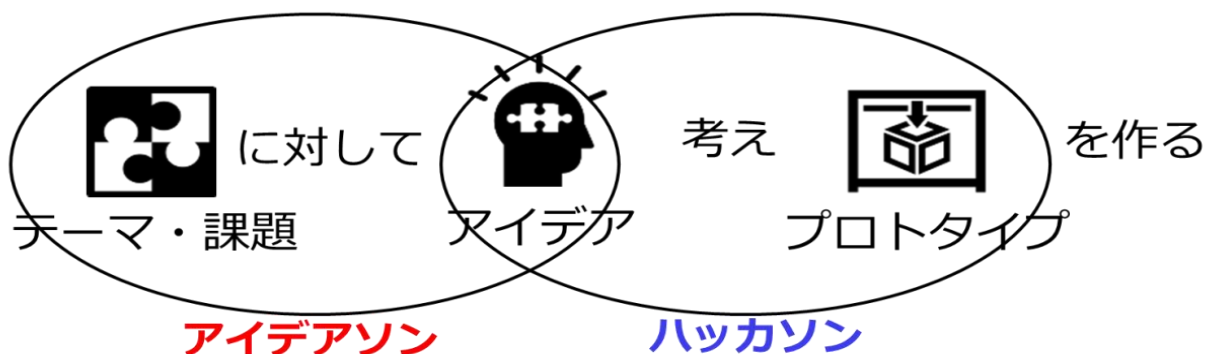
1Fコミュニケーションロビー/7F MIRAIKAN KITCHEN
東京都江東区青海2-3-6

新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩約5分
「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分
東京臨海高速鉄道りんかい線
「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分



多様な人々で、アイデアを考えプロトタイプを作る！

多様な人々が



IDEATHON

アイデアソンとは？

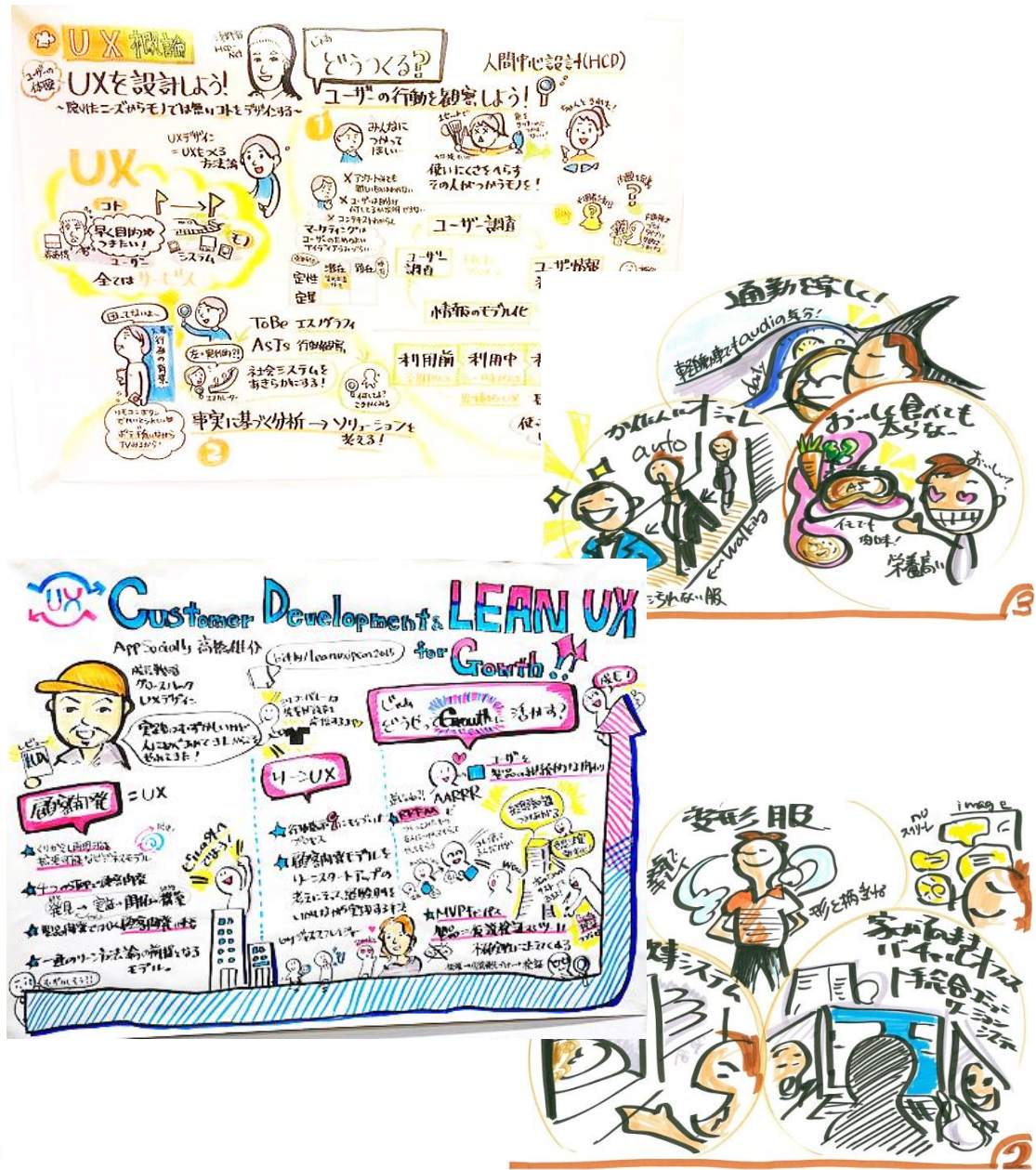
「Idea(アイデア)」と
「Marathon(マラソン)」を
合わせた造語です。
決められたテーマに従い、
チームごとにアイデアを出し合い、
まとめていく
ワークショップです。

HACKATHON

ハッカソンとは？

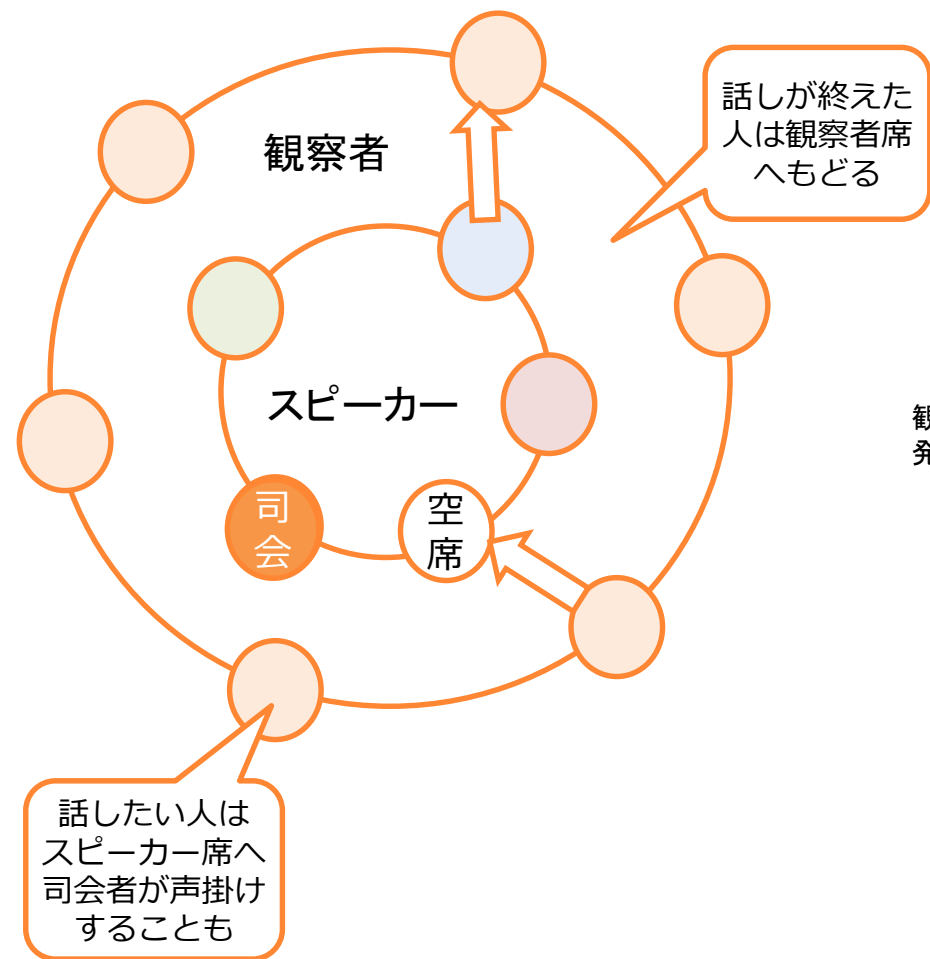
「Hack(ハック)」と
「Marathon(マラソン)」を
合わせた造語です。
決められた期間の中で参加者が
アイデアと技術を出し合い、
集中的に共同作業をする
ソフトウェア開発の
イベントです。

グラフィックレコーディングとは？



【参考資料】フィッシュボール(金魚鉢)形式の対話とは？

6



観察者
発言したくなったら中央へ

司会者
問いを投げかける



発言者
テーマについて
自由に発言
発言したら
観察者席へ